

新型コロナ感染症にかかるとこの間の図書館サービスの実施状況について

令和2年

	羽曳野市立図書館	市の動き	府・国の動き
3月5日(木)	図書館臨時休館開始 (予約受付貸出・返却は実施) ・ステーションライブラリー休止	3/20までの屋内公共施設休館決定	
3月11日(水)	休館を3/31まで延長	休館期間の変更 ～3/31	
4月3日(金)	休館を5/6まで延長	休館の延長～ 5/6	
4月7日(火)			政府が大阪府をふくむ7都府県に緊急事態宣言を発動
4月8日(水)			緊急事態宣言発効
4月13日(月)			大阪府が発表した休業要請の中に図書館が含まれる。
4月14日(火)	完全休館： 予約図書を受け渡し、予約の受付の停止		大阪府の休業要請発効
4月20日(月)	中央・陵南で時差出勤の開始		
4月22日(水)	WEB予約受付停止。		
4月23日(木)	市民要望を受け返却本のアルコール消毒開始		
5月1日(金)	臨時休館を5/7以降「当面の間」延長		
5月10日(日)	交代勤務を実施。A・B班の半数ずつの勤務を開始 ～5/16		
5月11日(月)	予約取り置き受け渡しと返却を再開		
5月21日(木)			政府が大阪府を緊急事態宣言区域から解除
5月25日(月)	コロナ対策の条件付開館(中央は18:00まで) 利用できるサービス 図書館内の資料の貸出、貸出資料の返却、予約資料の貸出、予約の受付、図書館カードの登録(新規・紛失・再発行のみ)		大阪府が政府の区域解除を受け、措置を原則解除

令和2年7月28日(火)
第1回羽曳野市立図書館協議会当日資料

	利用できないサービス 閲覧席の利用、新聞の閲覧、雑誌最新号の閲覧、検索機の使用、AV資料の視聴、複写サービス、拡大読書器の利用、窓口での調査相談		
5月29日(金)	「大阪コロナ追跡システム」施設登録(陵南・中央)		大阪府が「大阪コロナ追跡システム」公開
5月30日(土)	大阪コロナ追跡システム QRコード掲示物を開館時間前から掲示(陵南)		
5月31日(日)	月末だが、臨時休館が続いたため条件付き開館業務を行う。 中央図書館、大阪コロナ追跡システム登録し、QRコード掲示物を開館後掲示。		
6月2日(火)	BSコロセアム再開		
6月4日(木)	コピーサービス、OPAC利用の再開。		
6月8日(月)	雑誌最新号・新聞閲覧再開 拡大読書器の利用再開		
6月15日(月)	椅子の一部を設置(数を1/2程度に) 夜間開館(中央)再開(平日のみ) 国会図書館デジタルコレクション閲覧再開		
7月1日(水)	ほぼ通常の開館にもどる 中央夜間開館(土日)再開 閲覧機使用再開(席は通常の半数に) 今月よりおはなし会を再開 消毒等は継続中		

○令和2年6月の貸出冊数 昨年度比(R1.6を100として)

中央	66.3	陵南の森	75.1
古市	85.9	羽曳が丘	85.1
丹比	78.0	東部	77.7
コロセアム	60.5	全館	72.4